

2024年1月の天候（山形県）

目次

- 1 天候経過
- 2 日々の気圧配置
- 3 気候統計値
- 4 気象経過図
- 5 気象分布図
- 6 極値・順位更新
- 7 その他

山形地方気象台

本資料に関する問い合わせ先

山形地方気象台

T E L 023-622-0632

[注意事項]

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、山形は気象官署、酒田、新庄は特別地域気象観測所、鶴岡・長井・米沢は地域気象観測所の観測値を使用しております。資料中の観測値は、後日、内容を訂正・追加する場合があります。

なお、本資料の著作権は山形地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「山形地方気象台の資料に拠った」旨記載してください。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

1 天候経過（2024年1月）

【今月の特徴】

○高温 ○少雪 ○下旬の大雨

- ・山形など3地点で月平均気温の高い方から1月として1位の値を更新した。
- ・東根、高畠、米沢など5地点で21日の日降水量が1月として1位の値を更新した。

【概況】

月

この期間、冬型の気圧配置は続かず、天気は周期的に変化した。気温は高い状態で経過したため、雨となる日も多く、特に下旬のはじめは、村山や置賜を中心に大雨となった。

月平均気温はかなり高い。月降水量は多いから平年並、村山と最上では少ない所、庄内ではかなり多い所があった。月間日照時間はかなり多い。月間降雪量はかなり少ない。

上旬

低気圧や気圧の谷の影響で、天気は周期的に変化した。また、前半は気温がかなり高く、雨となったが、後半は雪となる日が多かった。

旬平均気温はかなり高い。旬降水量は村山と置賜、最上は少ないまたはかなり少ない、庄内は平年並から多く、かなり多い所もあった。旬間日照時間はかなり多い。旬降雪量は少ないまたはかなり少ない。

中旬

高気圧に覆われる日もあったが、低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨または雪の日が多かった。また、冬型の気圧配置の日が少なく、気温は平年より高い状態で経過した。

旬平均気温はかなり高い。旬降水量は少ないまたはかなり少ない、庄内では多く、かなり多い所もあった。旬間日照時間は多いから平年並、村山と最上では少ない所があった。旬降雪量はかなり少ない。

下旬

低気圧や気圧の谷、冬型の気圧配置の影響で曇りや雨または雪の日が多かった。21日は低気圧が本州南岸から三陸沖に進んだため、村山、置賜、最上では大雨となった。また、23日から25日にかけては寒気を伴った低気圧と冬型の気圧配置の強まりで最上や置賜では大雪となった。

旬平均気温はかなり高い。旬降水量は多いから平年並、村山と置賜ではかなり多かった。旬間日照時間は平年並から多い。旬降雪量は少ないまたはかなり少ない。

2 日々の気圧配置（2024年1月）

- 1日：冬型の気圧配置は緩み、本州付近は次第に高気圧に覆われる。
- 2日：本州付近は高気圧に覆われる。一方、日本海は気圧の谷となる。
- 3日：北日本は気圧の谷となる。また、低気圧が日本海にあって東北東へ進む。
- 4日：低気圧が三陸沖にあって東北東へ進む。一方、高気圧が東シナ海にあって東に移動する。
- 5日：本州付近は高気圧に覆われる。一方、宗谷海峡付近の低気圧からのびる前線が東北地方を通過する。
- 6日：東北地方は気圧の谷となる。
- 7日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 8日：冬型の気圧配置は次第に緩み、本州付近は高気圧に覆われる。
- 9日：気圧の谷が東北地方を通過する。
- 10日：北日本は弱い冬型の気圧配置となる。
- 11日：北日本は高気圧に覆われる。一方、低気圧が日本海北部にあって北東へ進む。
- 12日：サハリン付近の低気圧からのびる寒冷前線が東北地方を通過する。
- 13日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 14日：本州付近は高気圧に覆われる。一方、低気圧が日本海北部にあって東北東へ進む。
- 15日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 16日：引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 17日：本州付近は高気圧に覆われる。一方、北日本は気圧の谷となる。
- 18日：北日本は気圧の谷となる。また、前線が華中から対馬海峡を通過して北陸地方へのびる。
- 19日：大陸の高気圧が北日本に張り出す。
- 20日：北日本は高気圧に覆われる。
- 21日：低気圧が東海道沖にあって東北東へ進む。
- 22日：低気圧が秋田沖にあって北へ進み、東北地方は気圧の谷となる。
- 23日：低気圧が北海道の西にあって東へ進む。
- 24日：低気圧が渡島半島付近にあって東南東へ進み、日本付近は強い冬型の気圧配置に変わる。
- 25日：引き続き、日本付近は強い冬型の気圧配置となる。
- 26日：引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 27日：引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 28日：北日本は気圧の谷となる。
- 29日：引き続き、北日本は気圧の谷となる。一方、本州付近は次第に高気圧に覆われる。
- 30日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 31日：本州付近は高気圧に覆われる。一方、日本海中部には低気圧があって北東へ進む。

3 気候統計値（2024年1月）

・2024年1月の平均気温、降水量、日照時間

		平均気温（℃）			降水量（mm）			日照時間（h）		
		本年	平年差（℃）	階級区分	本年	平年比（%）	階級区分	本年	平年比（%）	階級区分
山形	上旬	3.4	+3.0	かなり高い	9.5	30	かなり少ない	30.2	137	かなり多い
	中旬	1.2	+1.5	高い	22.0	86	平年並	41.8	146	かなり多い
	下旬	2.3	+2.7	かなり高い	72.0	238	かなり多い	33.6	116	多い
	月	2.3	+2.4	かなり高い	103.5	118	多い	105.6	133	かなり多い
酒田	上旬	4.6	+2.0	かなり高い	108.5	157	かなり多い	18.3	176	かなり多い
	中旬	3.2	+1.4	高い	67.5	136	多い	19.8	162	多い
	下旬	4.5	+3.0	かなり高い	67.5	114	平年並	15.9	112	平年並
	月	4.1	+2.2	かなり高い	243.5	137	かなり多い	54.0	147	かなり多い
新庄	上旬	2.1	+2.4	かなり高い	56.5	64	かなり少ない	19.0	196	かなり多い
	中旬	0.2	+1.2	高い	63.0	91	平年並	19.3	152	多い
	下旬	1.6	+2.7	かなり高い	71.5	89	平年並	16.3	111	平年並
	月	1.3	+2.1	かなり高い	191.0	80	少ない	54.6	147	かなり多い
米沢	上旬	2.1	+2.4	かなり高い	23.0	39	かなり少ない	33.3	198	かなり多い
	中旬	0.3	+1.2	高い	36.5	77	平年並	35.3	160	かなり多い
	下旬	0.7	+1.9	かなり高い	133.0	249	かなり多い	23.3	102	平年並
	月	1.0	+1.8	かなり高い	192.5	121	多い	91.9	149	かなり多い

注】次の表示 X:欠測) : 準正常値] : 資料不足値 - : 現象なし (平年値は1991~2020年の平均値)

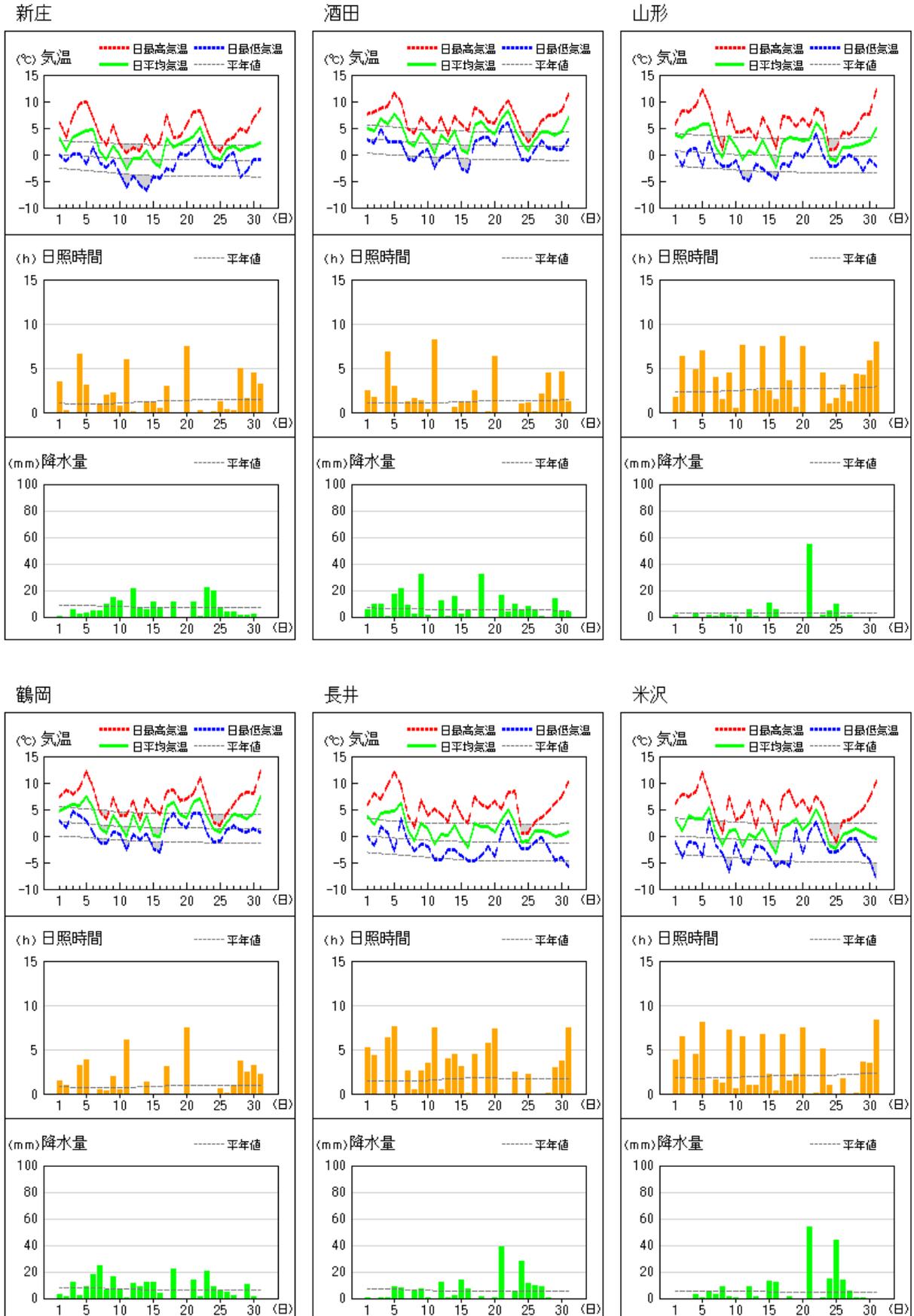
・2024年1月の降雪量（降雪の深さの合計）と最深積雪

地点	降雪量					最深積雪					
	本年（cm）	平年（cm）	平年比（%）	階級区分	昨年（cm）	本年（cm）	起日	平年（cm）	平年比（%）	階級区分	昨年（cm）
酒田	13	85	15	かなり少ない	38	3	9日	25	12	かなり少ない	15
金山	152	281	54	かなり少ない	159	62	26日	112	55	かなり少ない	120
狩川	51	209	24	かなり少ない	149	12	8日	59	20	かなり少ない	45
新庄	143	233	61	かなり少ない	194	42	26日	108	39	かなり少ない	131
向町	120	277	43	かなり少ない	197	44	26日	108	41	かなり少ない	107
櫛引	87	199	44	かなり少ない	141	27	8日	64	42	少ない	52
肘折	272	459	59	かなり少ない	383	137	28日	266	52	かなり少ない	339
尾花沢	135	322	42	かなり少ない	269	42	16日	129	33	かなり少ない	190
大井沢	261	378	69	かなり少ない	310	117	27日	209	56	かなり少ない	250
左沢	76	227	33	かなり少ない	175	18	26日	62	29	かなり少ない	56
山形	55	103	53	かなり少ない	72	20	25日	40	50	少ない	17
長井	115	260	44	かなり少ない	186	47	27日	88	53	かなり少ない	83
小国	195	336	58	かなり少ない	271	64	26日	139	46	かなり少ない	183
米沢	134	267	50	かなり少ない	231	74	26日	88	84	少ない	96

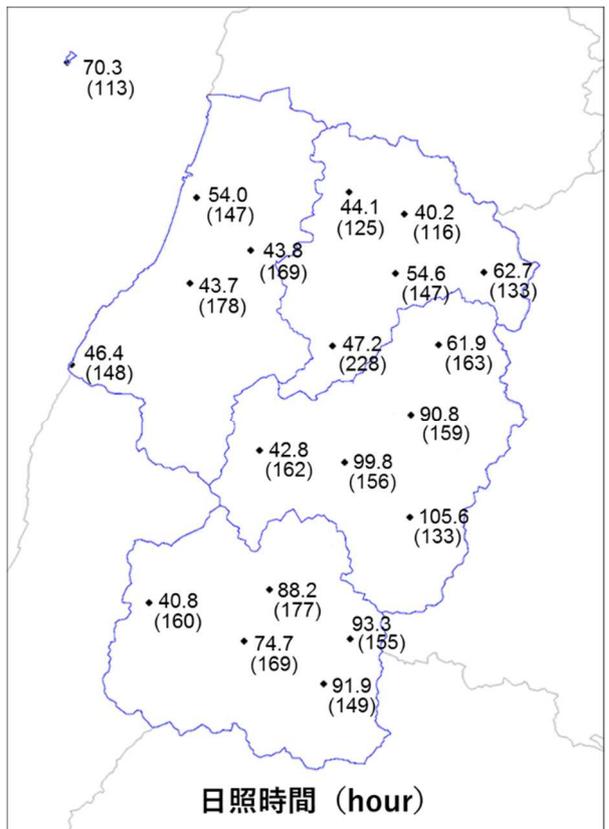
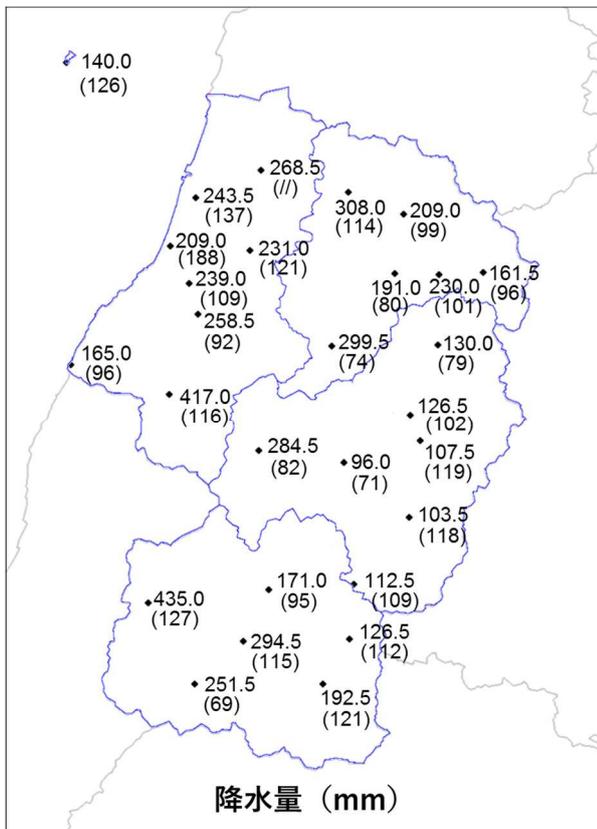
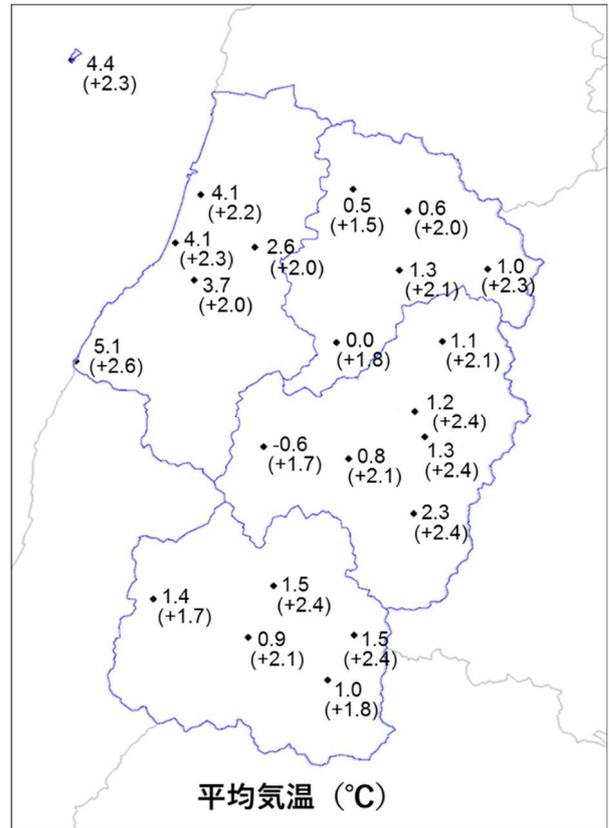
注】次の表示 X:欠測) : 準正常値] : 資料不足値 - : 現象なし (平年値は1991~2020年の平均値)

4 気象経過図（2024年1月）

アメダス 気象経過図：2024年01月01日-2024年01月31日



5 気象分布図（2024年1月）



注】Xは欠測、)は準正常値、]は資料不足値を示す。

平均気温の()内は平年差(°C)、降水量の()内は平年比(%)、日照時間の()内は平年比(%)を示す。

//は平年値なし。平年値は1991~2020年の平均値。

6 極値・順位更新 (2024年1月)

気象官署及び特別地域気象観測所(山形・酒田・新庄): 1月として1位~3位更新を記載

要素名 (単位)	地点名	観測値	順位	観測日	統計開始
月最大24時間降水量 (mm)	山形	54.5	2	21日	1950年
月平均気温の高い方から (℃)	山形	2.3	1	—	1890年
	酒田	4.1	2	—	1937年
	新庄	1.3	2	—	1958年
月最深積雪の小さい方から (cm)	酒田	3	2	9日	1961年
	新庄	42	3	26日	1961年

地域気象観測所(山形・新庄・酒田除く): 1月として1位更新を記載(統計期間10年以上)

要素名 (単位)	地点名	観測値	順位	観測日	統計開始
日降水量 (mm)	東根	47.5	1	21日	2003年
	大井沢	58.0	1	21日	1979年
	上山中山	43.0	1	21日	2007年
	高畠	67.0	1	21日	1978年
	米沢	54.0	1	21日	1976年
日最大1時間降水量 (mm)	差首鍋	10.5	1	9日	1977年
	浜中	10.0	1	9日	2003年
月降水量の多い方から (mm)	浜中	209.0	1	—	2003年
日最高気温の高い方から (℃)	村山	12.2	1	5日	2003年
	東根	12.4	1	5日	2003年
日最低気温の高い方から (℃)	浜中	5.6	1	22日	2003年
	東根	3.2	1	22日	2003年
	左沢	2.3	1	22日	1977年
	高畠	4.2	1	6日	1977年
	米沢	3.0	1	6日	1977年
月平均気温の高い方から (℃)	浜中	4.1	1	—	2003年
	向町	1.0	1	—	1977年

※同じ値(タイ記録)の場合は起日の新しい方を上位とする

7 その他

なし

※各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は、気象庁ホームページに掲載しています。

- 【気象資料】 <https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php>
 【気象データのダウンロード(CSV)】 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>
 【季節予報】 https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=060000